

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 26 年 12 月 25 日 (2014.12.25)

【公表番号】特表 2014-504312 (P2014-504312A)  
 【公表日】平成 26 年 2 月 20 日 (2014.2.20)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-009  
 【出願番号】特願 2013-541455 (P2013-541455)  
 【国際特許分類】

C 0 9 K 11/64 (2006.01)

F 2 1 V 9/16 (2006.01)

H 0 1 L 33/50 (2010.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

C 0 9 K 11/64

F 2 1 V 9/16 1 0 0

H 0 1 L 33/00 4 1 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 11 月 6 日 (2014.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

6 μm 以上の平均粒子径分布  $d_{50}$  を持ち、組成式が  $(Ba_{1-x-y-z}Sr_xCa_yEu_z)_2Si_{5-a-b}Al_aN_{8-a-4b}O_{a+4b}$  で表される材料であって、  
 $0.3 < x < 0.9$ 、 $0.01 < y < 0.04$ 、 $0.005 < z < 0.04$ 、 $0 < a < 0.2$ 、且つ、 $0 < b < 0.2$  である、材料。

【請求項 2】

$0.02 < y < 0.04$  である、請求項 1 記載の材料。

【請求項 3】

$0.35 < x < 0.8$  である、請求項 1 又は 2 に記載の材料。

【請求項 4】

$0 < b < 0.2$  である、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の材料。

【請求項 5】

平均粒子径を大きくするための、窒化ケイ素材料におけるカルシウムの使用であって、  
 前記材料が、 $M_2Si_{5-a-b}Al_aN_{8-a-4b}O_{4a+b}$  の構造を持ち、  
 M は、二価の金属イオンであり、

$0 < a < 2$ 、且つ、 $0 < b < 2$  である、窒化ケイ素材料におけるカルシウムの使用。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の材料のための、請求項 5 記載の使用。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の材料を有する、発光構造体。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の材料を有する、及び / 又は、請求項 5 又は 6 に  
 記載の使用を用いる、及び / 又は、請求項 7 記載の発光構造体を有する、システムであっ

て、前記システムは、以下のアプリケーション、  
オフィス照明システム、  
家庭用アプリケーションシステム、  
店舗照明システム、  
家庭照明システム、  
アクセント照明システム、  
スポット照明システム、  
シアター照明システム、  
光ファイバーアプリケーションシステム、  
投射システム、  
自己照明ディスプレイシステム、  
ピクセル化されたディスプレイシステム、  
セグメント化されたディスプレイシステム、  
警告標識システム、  
医療用照明アプリケーションシステム、  
標識システム、  
装飾用照明システム、  
携帯システム、  
自動車用アプリケーション、  
温室照明システム  
のうち、1又は複数において使用される、システム。